

製品名: PAX3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83076**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	PAX3
別名	WS1; WS3; CDHS; HUP2
遺伝子 ID	5077.0
SwissProt ID	P23760
免疫原	大腸菌で発現したヒト PAX3 (AA: 142-203) の精製された組み換え断片。

背景

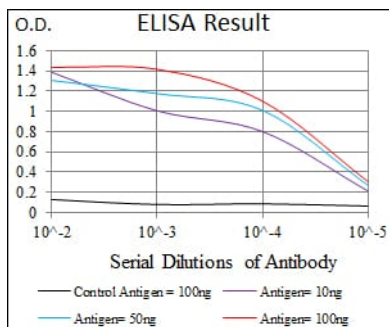
この遺伝子は、ペアボックス (PAX) 転写因子ファミリーのメンバーです。PAXファミリーのメンバーは、通常、ペアボックスドメインとペア型ホメオドメインを含みます。これらの遺伝子は胎児発育において重要な役割を果たします。ペアボックス遺伝子 3 の変

異は、ワールデンブルグ症候群、頭蓋顔面難聴手症候群、および肺胞横紋筋肉腫と関連しています。PAX3 とフォークヘッド遺伝子の融合を示す転座 t(2;13)(q35;q14)は、肺胞横紋筋肉腫でよく見られます。選択的スプライシングにより、異なる C 末端を持つアイソフォームをコードする転写産物が生成されます。

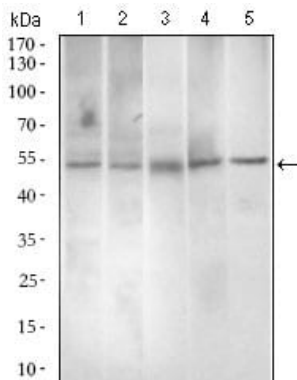
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PAX3 マウス mAb を用いた A549 (1)、A431 (2)、Jurkat (3)、ラット脾臓 (4)、マウス肝臓 (5) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット分析。